



平成 27 年度国立特別支援教育総合研究所セミナー 参加のご案内

インクルーシブ教育システム構築に向けた特別支援教育の推進 — 学校・地域の取組を支える教育資源の活用に視点を当てて —

- ◇ 期 日 平成 28 年 2 月 25 日 (木)・26 日 (金)
- ◇ 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター (東京都渋谷区)
- ◇ 定 員 700 名
- ◇ 主 催 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

国立特別支援教育総合研究所 (NISE) では、研究活動等の成果普及や質の向上、教育関係者や関係機関との情報共有を図るため、毎年、本セミナーを開催しています。

本研究所は、今年度第 3 期の中期計画期間 (平成 23 年度～平成 27 年度) を終了することになります。第 3 期は、国の施策に寄与するため、インクルーシブ教育システム構築に係る研究活動や事業を行ってまいりました。



NISE「子どもとともに」モニュメント

本セミナーでは、第 3 期の総括として、講演やシンポジウムを企画するとともに、ポスター発表や各種展示、分科会を通じて、本研究所の紹介や主要な研究成果の報告を行います。そうした中で、第 4 期中期計画期間 (平成 28 年度～平成 32 年度) に向けて、参加者から本研究所に対する率直なご意見等をお聞かせいただければ幸いです。

本セミナーが、参加された皆様にとって、特別支援教育の推進のための実り多い機会となることを期待しております。

理事長 穴戸 和成

日程

< 1 日目 > 平成 28 年 2 月 25 日 (木) (カルチャー棟：大ホール、小ホール)

	12:00	13:00	13:15	13:55	14:00	15:00	15:20	17:00
	受付	開会式	行政説明	休憩	講演	休憩	シンポジウム	閉会

< 2 日目 > 平成 28 年 2 月 26 日 (金) (カルチャー棟：大ホール、小ホール センター棟：102、501)

9:00	9:30	11:50	13:30	16:00
受付	研究所の研究活動・事業報告	昼食休憩 ポスター発表等*	研究成果報告 第 1～第 3 分科会	散会

*ポスターは、2 日目の朝より掲示する予定です。

*ポスター発表等各種展示は、昼食休憩の時間の一部 (11:50～13:20) を利用して行います。

■セミナーのご案内は本研究所のホームページ (<http://www.nise.go.jp/>) にも掲載しております。

1日目 2月25日 13:00～17:00

行政説明：特別支援教育行政の現状と課題

13:15～13:55

〔講師〕 井上 恵嗣 氏 文部科学省初等中等教育局特別支援教育課長

講演：学校教育における合理的配慮の提供について —障害を理由とする差別の解消の推進に向けて—

14:00～15:00

〔講師〕 宮崎 英憲 氏 東洋大学参与

障害のある子どもに対する合理的配慮の提供に関して、障害者差別解消法を踏まえ、学校現場で合理的配慮の提供をする際の留意点と、合意形成を組織的に進めていくことの重要性等について、校内支援体制を視野に入れながら具体的にお話いただきます。

シンポジウム：学校・地域の取組を支える教育資源の活用

15:20～17:00

インクルーシブ教育システム構築に向けた体制作りに関する研究所の研究成果を報告するとともに、文部科学省のモデル事業等における具体的な取組例を、小学校、教育委員会の各立場から紹介していただきます。合理的配慮の提供や校内支援体制の構築など、モデル事業の終了を機に、その取組に関する成果と課題について触れていただき、今後、地域にある教育資源をどう活用し、新たな展開をどう進めていくのかを探ります。

シンポジスト 横内 宏行 氏（岡谷市立田中小学校）
小脇 洋 氏（松江市発達・教育相談支援センター「エスコ」）
笹森 洋樹 氏（国立特別支援教育総合研究所）
指 定 討 論 品川 裕香 氏（教育ジャーナリスト）
丹羽 登 氏（関西学院大学）
司 会 久保山 茂樹 氏（国立特別支援教育総合研究所）



2日目 2月26日 9:30～16:00

研究所の研究活動・事業報告

9:30～11:50

前半は、本研究所の事業に関わるトピックとして、第3期中期計画期間中に実施した活動報告及び第4期中期計画の概要と期間中に実施を予定している事業等の説明を行います。また、国別調査の報告、国際シンポジウム実施報告、フランス国立特別支援教育高等研究所（INS-HEA）との研究協力協定締結等、国際関連の活動報告を行います。

後半は、「国立特別支援教育総合研究所支援機器等教材普及促進事業」の一環として取り組んでいる「特別支援教育教材ポータルサイト」の概要報告、「ICTを活用した教員の専門性向上充実事業」の一環として取り組んでいるWebによる講義配信とインクルーシブ教育システムの構築に向けた障害のある子どもたちが学びやすい環境作りとしてのICT活用実践演習室について、それぞれ報告します。

司会 田中 良広（国立特別支援教育総合研究所）

- ・ 研究所の活動について
- ・ 事業報告 「諸外国のインクルーシブ教育について」

勝野 頼彦（国立特別支援教育総合研究所）
棟方 哲弥（国立特別支援教育総合研究所）

<休憩> (10:40～11:00)

- ・ 事業報告 「特別支援教育教材ポータルサイトについて」
- ・ 事業報告 「Webによる講義配信について」
- ・ 事業報告 「ICT活用実践演習室について」

新谷 洋介（国立特別支援教育総合研究所）
日下 奈緒美（国立特別支援教育総合研究所）
梅田 真理（国立特別支援教育総合研究所）

本研究所の平成 26 年度終了研究課題の成果報告を、ポスター展示及び参加者との質疑応答により行います。また、各障害別教育分野のうち、今年度は、知的障害教育、聴覚障害教育、病弱教育の各分野について、展示コーナーを設けて紹介します。発達障害教育情報センターの紹介コーナー、ICT 機器や支援機器の展示コーナーも設けます。

研究成果報告

第 1 分科会 特別支援学校及び特別支援学級の教育課程の現状と課題Ⅱ
～質問紙調査・面接による調査から見てきたこと～

本分科会では、「今後の特別支援教育の進展に資する特別支援学校及び特別支援学級における教育課程に関する実際研究」についての報告をします。この研究では、①特別支援学校の教育課程の評価を行う際の観点と方法を明らかにすること、②特別支援学級の教育課程の編成・実施の現状と課題を明らかにすることを目指しました。①では、特別支援学校を対象とした質問紙調査の結果の報告と教育課程の評価を行う際の観点と方法を提案します。②では、特別支援学級担任への面接による調査結果から、その現状と課題を示し、特別支援学級の教育課程の考え方や具体例を示したガイドブックの内容を報告します。

これらの報告から、今後の特別支援教育における教育課程の在り方について、フロアの皆様と共に考えます。

研究報告	長沼 俊夫	(国立特別支援教育総合研究所)
	日下 奈緒美	(国立特別支援教育総合研究所)
	金子 健	(国立特別支援教育総合研究所)
話題提供	金澤 聡 氏	(青森県立弘前第一養護学校)
	城門 千代 氏	(熊本市教育委員会)
司 会	小林 倫代	(国立特別支援教育総合研究所)

第 2 分科会 発達障害のある子どもの指導の場・支援の在り方について考える！
～通級による指導を中心に～

本分科会では、前半に「発達障害のある子どもの指導の場・支援の実態と今後の在り方に関する研究」についての報告を行います。この研究では、全国の市町村教育委員会に対して発達障害のある子どもの指導の場や支援の実態に関する調査を行い、現状と課題についてまとめました。

後半はその内容を踏まえ、発達障害のある子どもを対象とした「通級による指導」を中心に、今後どのように支援が展開すべきかについて各シンポジスト、さらにはフロアの皆様も含めたディスカッションを行います。

研究報告	梅田 真理	(国立特別支援教育総合研究所)
シンポジスト	目良 久美 氏	(北海道美瑛町教育委員会 そだちの教室)
	寺谷 正博 氏	(静岡市教育委員会)
指定討論	田中 裕一 氏	(文部科学省特別支援教育課)
司 会	海津 亜希子	(国立特別支援教育総合研究所)

第 3 分科会 合理的配慮を実現するための ICT 活用の課題と展望

本研究所では、中期特定研究として、「特別支援教育における ICT の活用に関する研究」を行ってきました。

本分科会では、ICT 活用に関する特別支援学校への全国調査結果及び地域を限定した小中高等学校での ICT 活用の状況を紹介し、具体的な ICT 活用の事例報告を受け、今後のインクルーシブ教育システムの中でどのように ICT を活用するかを協議したいと考えています。

研究報告	金森 克浩	(国立特別支援教育総合研究所)
話題提供	太田 裕子 氏	(品川区立第二延山小学校)
	谷口 公彦 氏	(香川県立高松養護学校)
	中西 貴洋 氏	(愛知県立みあい特別支援学校)
指定討論	丹羽 登 氏	(関西学院大学)
司 会	田中 良広	(国立特別支援教育総合研究所)

◇ 参加申込

(1) 申込要領

本研究所のホームページ (<http://www.nise.go.jp/>) から、直接お申込みください。
なお、インターネット環境にない場合などはFAXでの申込も可能です。申込に当たっては、参加日、希望分科会(第2希望まで)、氏名(ふりがな)、所属・職名、連絡先電話番号及びFAX番号をお知らせください。

参加申込を受け付けましたら、後日メール等にてお知らせします。

また、本セミナーへの参加に当たり、手話通訳、車いす等の配慮を必要とする場合は、申込時にその旨をお知らせ願います。



(2) 申込期間

平成27年12月14日(月)～平成28年1月25日(月)

※12月14日より前の申込は、受け付けいたしませんのでご注意ください。

(3) 定員等

700名(先着順)

※大ホールの定員を超えて受け付ける場合は小ホールでの映像視聴となります。

申込多数により小ホールでの映像視聴も難しい場合は、申込期間中であっても申込を締め切りますので予めご了承ください。

なお、参加に当たって、録音・撮影はできませんので、ご留意願います。

(4) 参加費

無 料

(5) 宿泊・昼食

宿泊が必要な場合は、各自で手配してください。

また、昼食はセンター内の食堂等をご利用ください。

※ホール内での飲食はできませんが、会場のロビーはご利用いただけます。

(6) 会 場

国立オリンピック記念青少年総合センター

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

TEL (03)3469-2525(代表) FAX (03)3469-2277



[交通案内]

- 小田急線 参宮橋下車 徒歩約7分
- 京王バス 新宿駅西口(16番)より 代々木5丁目下車
渋谷駅西口(14番)より 代々木5丁目下車
- 地下鉄千代田線 代々木公園下車 [代々木公園方面4番出口]
(徒歩約10分)

(7) 問い合わせ先

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所
総務部 総務企画課 企画・評価室 企画支援係
〒239-8585 神奈川県横須賀市野比5-1-1
TEL 046-839-6808 FAX 046-839-6919
e-mail seminar@nise.go.jp